



Wakate News Letter vol. 26

2010. 9. 2 発行

1. 活動報告

1) 業績

<原著論文> ('10年8月)

Ryusuke NIWA and **Kazumasa HADA** Identification of a spatio-temporal enhancer element for the Alzheimer's amyloid precursor protein-like-1 gene in the nematode *Caenorhabditis elegans*. *Biosci. Biotechnol. Biochem.*, in press.

Akira Takai, Hidehiko Inomata, Akiko Arakawa, Rieko Yakura, **Mami Matsuo-Takasaka** and Yoshiki Sasai. Anterior neural development requires Del1, a matrix-associated protein that attenuates canonical Wnt signaling via the Ror2 pathway *Development*, in press

Hisaoka M, Ueshima S, Murano K, Nagata K, **Okuwaki M**. Regulation of nucleolar chromatin by B23/nucleophosmin jointly depends upon its RNA binding activity and transcription factor UBF. *Mol Cell Biol.* in press (2010 Aug 16. [Epub ahead of print])

Yaguchi S, Yaguchi J, Angerer RC, Angerer LM, Burke RD. TGFbeta signaling positions the ciliary band and patterns neurons in the sea urchin embryo. *Dev Biol.* in press

Katow H, Suyemitsu T, Ooka S, **Yaguchi J**, Jin-Nai T, Kuwahara I, Katow T, **Yaguchi S**, Abe H. Development of a dopaminergic system in sea urchin embryos and larvae. *J Exp Biol.* **213**: 2808-2019 (2010)

<学会発表・招待講演> ('10年5月)

早乙女愛、奥脇暢

第9回核ダイナミクス研究会

演題: RNAによるヒストンシヤペロン Nucleolin(NCL)の機能制御 (ポスター発表)

日時: 2010年5月27日(木)~29日(土)

場所: ラフォーレ修善寺(静岡県伊豆市)

('10年7月)

Mitsuru Okuwaki

Wellcome Trust Scientific Conference, Sub-nuclear Structure and Functions

演題: Function of Upstream Binding Factor in the Organization of Nucleolus. (英語口頭発表)

日時: July 27-30, 2010

場所: Cambridge, United Kingdom.

('10年8月)

丹羽隆介

日本進化学会第12回大会

演題: 酵素活性の変化と生活史の進化: コレステロール代謝酵素 Neverland を例として (招待講演)

日時: 2010年8月5日(木)

場所: 東京工業大学・大岡山キャンパス

Yoshitaka Hatta

One-day School and Three+Half-day Symposium on High Energy Strong Interactions (オーガナイザー)

日時: August 9 (Mon)-August 13 (Fri), 2010

場所: Yukawa Institute for Theoretical Physics, in Kyoto, Japan

2) 若手運営調整委員会よりお知らせ

○【若手分子医学クラスシリーズ(夏期講習) ~歴史に残る論文の紹介~】

▽分子・細胞医学クラス(担当: 高崎真美、長谷川潤)
第1回 8/7

- ・DNA2 重らせん発見の物語
- ・利根川進のもう一つの業績

第2回 8/21

- ・ノーベル賞を量産した糖代謝経路の研究
- ・線虫(C. elegans) 研究の多大な功績

第3回 8/28

- ・匂い受容体の発見
- ・レトロウイルスとがん遺伝子

▽がんの生物学クラス(担当: 鈴木裕之)

- ・夏休み中につき休講

2. スケジュール ('10年9月)

2日(木) 11:00~12:00

振興調整費合同会議 総合研究棟 D-311

3. 事務連絡

○電力抑制の協力について(依頼)

日頃から省エネ、節電に取り組んで頂いているところですが、新学期が始まり電力使用量が増えることに加え、外気温も高いままのため契約電力を大幅に超過することが予想されますので、下記事項を参考にして電力抑制に更に取り組んで頂けるよう、ご協力をお願いします。

記

- ・研究室等で不在となる場合は空調を停止する。
- ・空調機の設定温度28℃を徹底する。
- ・不要な照明を消灯する。
- ・不要なパソコン・プリンター等の電源を切る。
- ・電力を消費する業務・実験等(コピー機や実験機器の使用)を12時から16時を避けた時間帯に変更する。

(参考)

電力会社との契約は年間の最大電力値をもとに契約電力を設定し基本料金を支払う事となっております。

電力使用のピークを抑制することにより、契約電力を低く抑えることは大幅な電力料金の節約となります。

契約電力を超過した場合は1.5倍の基本料金が超過金として請求されます。

Wakate News Letter vol.25 [平成22年9月号]

編集・発行: 若手研究者運営調整委員会

*当ニュース・レターは、毎月1回定例会後に配信いたします。

連絡先: 若手支援室

担当 根本 nemoto.yoko.fb@un.tsukuba.ac.jp